

## 第5節 へき地医療

### 1 目指すべき姿

県内のどこに住んでいても、一定水準の医療の提供を受けられる体制の確保を目指します。

### 2 現状と課題

無医（無歯科医）地区などの、交通機関も少なく医療に恵まれない地域（いわゆるへき地）については、住民が必要とする医療を受けられる体制の整備が必要です。

本県は、無医地区はありませんが、これに近い状況にある地域もあるため、体制の充実に向けた支援が必要です。

### 3 課題への対応

- (1) へき地に勤務する医師の確保を支援します。
- (2) へき地医療を支援する体制の確保を図ります。

### 4 主な取組

- (1) 自治医科大学卒業医師や奨学金貸与医師等の地域病院への派遣
- (2) へき地に勤務する医師のキャリア形成支援
- (3) 病院、地域医師会との連携による後方支援体制の整備

へき地医療							全国	埼玉
平成28年1月住民基本台帳人口・世帯数：人口(千人)							128,066	7,323
面積(Km2)							377,971	3,798
医療機能	SPO	指標名	調査名等	調査年				
保健指導 へき地診療 へき地診療 の支援医療 行政機関等 の支援	S	へき地の数	無医地区等調査	平成26年10月 末日		総数	1,057	2
						人口10万人当たり	0.8	0.0
へき地診療	S	へき地診療所の数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在		総数	1,099	—
						人口10万人当たり	0.9	—
へき地診療	S	へき地診療所の医師数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在		総数	925.9	—
						人口10万人当たり	0.7	—
へき地診療	S	へき地診療所の病床数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在		総数	1,469.0	—
						人口10万人当たり	1.1	—
へき地診療 の支援医療	S	へき地医療拠点病院の数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在		総数	312	—
						人口10万人当たり	0.2	—
へき地診療 の支援医療	P	へき地医療拠点病院からへき 地への医師派遣実施回数及 び派遣日数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院からへき地へ医 師を派遣した回数	総数	13,620	—
			へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院からへき地へ医 師を派遣した延べ 日数	総数	12,700	—
			へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院からへき地へ代 診医を派遣した回 数	総数	3,821	—
			へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院からへき地へ代 診医を派遣した延 べ日数	総数	3,335	—
へき地診療 の支援医療	P	へき地医療拠点病院からへき 地への巡回診療実施回数、 延べ日数及び延べ受診患者 数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院によるへき地への 巡回診療の実施回 数	総数	5,447	—
			へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院によるへき地への 巡回診療の実施延 べ日数	総数	4,014	—
			へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在	へき地医療拠点病 院によるへき地への 巡回診療の延べ受 診患者数	総数	27,915	—
行政機関等 の支援	P	へき地医療支援機構によるへ き地への医師(代診医含む) 派遣実施回数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在		総数	1,605	—
行政機関等 の支援	P	へき地医療支援機構における 専任担当官のへき地医療支 援業務従事日数	へき地保健医療 対策事業の現状 調べ	平成28年1月1 日現在		総数	96.9	—
						人口10万人当たり	0.1	—